



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 京極運輸商事株式会社
コード番号 9073 URL <http://www.kyogoku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 玉川 寿

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 湊 英夫

TEL 03-5825-7143

四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	1,973	△5.6	36	△54.8	48	△47.2	29	△49.8
28年3月期第1四半期	2,090	0.3	79	803.7	90	308.9	57	386.0

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △53百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 132百万円 (7.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	9.24	—
28年3月期第1四半期	18.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円 銭	
29年3月期第1四半期	6,872		2,932		42.4		934.54	
28年3月期	6,797		3,001		43.9		956.59	

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 2,917百万円 28年3月期 2,986百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	4,005	△5.4	55	△66.9	70	△62.2	50	△38.3	16.02	
通期	7,965	△6.0	130	△50.0	155	△50.3	100	△37.5	32.03	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	3,200,000 株	28年3月期	3,200,000 株
29年3月期1Q	78,369 株	28年3月期	78,369 株
29年3月期1Q	3,121,631 株	28年3月期1Q	3,121,631 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による財政・金融政策により、雇用・所得環境に改善傾向が見られ、景気は緩やかな回復基調にあるものの、中国を始めとする新興国経済の減速懸念や、英国のEU離脱問題等による世界経済の下振れが懸念され、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

物流業界におきましては、景気の回復基調のなか、内需の低迷により総輸送量は伸び悩み、燃料価格は上昇傾向にあり、またドライバー不足の問題も抱え、引き続き厳しい経営環境下にあります。

このような状況下、当社グループにおきましては、営業力強化と業務効率化に努めてまいりました。

港湾運送及び通関事業における主要荷主の輸入取扱量の増加、ドラム缶等販売事業における配送数量の増加による増収等もありましたが、石油販売事業における販売数量及び販売平均単価の減少、貨物自動車運送事業における輸送数量の減少、倉庫事業における危険物倉庫移転に伴う減収、タンク洗滌・修理事業における工事受注件数の減少による減収があり、売上高は1,973百万円と前年同四半期と比べ117百万円(△5.6%)の減収となりました。

次に損益面につきましては、燃料価格の下落による燃料費の削減効果もありましたが、車両代替計画に伴う減価償却費の増加等により、営業利益は36百万円と前年同四半期と比べ43百万円(△54.8%)の減益、経常利益は48百万円と前年同四半期と比べ42百万円(△47.2%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は29百万円と前年同四半期と比べ29百万円(△49.8%)の減益となりました。

なお、セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(イ) 石油・ドラム缶等販売事業

石油販売においては、販売数量及び販売平均単価の減少により減収、ドラム缶等販売においては、配送数量増加により増収となりました。結果として、売上高は738百万円と前年同四半期と比べ88百万円(△10.6%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は17百万円と前年同四半期と比べ5百万円(38.2%)の増益となりました。

(ロ) 貨物自動車運送事業

輸送数量の減少により減収となりました。また、原油価格の下落による燃料費の削減効果もありましたが、車両代替計画に伴う減価償却費の増加等により、結果として、売上高は781百万円と前年同四半期と比べ29百万円(△3.6%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は79百万円と前年同四半期と比べ12百万円(△12.8%)の減益となりました。

(ハ) 港湾運送及び通関事業

主要取引先の輸入取扱量の増加により増収となりました。結果として、売上高は114百万円と前年同四半期と比べ9百万円(8.2%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は10百万円と前年同四半期と比べ6百万円(149.9%)の増益となりました。

(ニ) 倉庫事業

浮島危険物倉庫への移転に伴う取引量減少により減収となりました。結果として、売上高は129百万円と前年同四半期と比べ7百万円(△5.4%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は25百万円と前年同四半期と比べ5百万円(△16.2%)の減益となりました。

(ホ) タンク洗滌・修理事業

工事受注件数が減少し、当第1四半期連結累計期間中に終了した工事件数が少なかった事により減収となりました。結果として、売上高は211百万円と前年同四半期と比べ1百万円(△0.4%)の減収となり、セグメント損失(営業損失)は△7百万円と前年同四半期と比べ33百万円(△127.4%)の減益となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、平成28年5月12日発表「平成28年3月期決算短信」記載の業績予想に現時点で変更はありませんが、主要取引先の動向、原油価格の推移など、先行きの見通せない状況となっていることから、今後の動向を引き続き精査し、必要となりました場合には修正いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果になる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,032,406	1,193,373
受取手形及び売掛金	1,358,348	1,237,792
リース投資資産	19,540	18,265
商品	7,874	6,857
原材料及び貯蔵品	9,175	11,747
半成工事	47,426	55,719
繰延税金資産	48,901	48,901
その他	167,075	143,246
貸倒引当金	△3,075	△2,794
流動資産合計	2,687,670	2,713,106
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,909,733	2,909,733
減価償却累計額	△2,320,001	△2,333,592
建物及び構築物(純額)	589,732	576,141
機械及び装置	409,509	412,969
減価償却累計額	△278,585	△283,403
機械及び装置(純額)	130,924	129,566
車両運搬具	2,195,667	2,160,781
減価償却累計額	△1,822,417	△1,777,187
車両運搬具(純額)	373,250	383,594
土地	1,273,118	1,273,118
リース資産	590,357	478,093
減価償却累計額	△333,774	△248,851
リース資産(純額)	256,583	229,242
建設仮勘定	284,228	454,201
その他	119,475	120,361
減価償却累計額	△98,182	△98,459
その他(純額)	21,293	21,902
有形固定資産合計	2,929,128	3,067,764
無形固定資産		
7,541		7,518
投資その他の資産		
投資有価証券	971,311	858,236
リース投資資産	26,624	22,741
その他	182,566	211,218
貸倒引当金	△8,237	△8,237
投資その他の資産合計	1,172,264	1,083,958
固定資産合計	4,108,933	4,159,240
資産合計	6,796,603	6,872,346

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	738,971	716,573
短期借入金	759,600	745,812
リース債務	121,352	112,402
未払費用	178,771	299,676
未払法人税等	39,249	19,337
賞与引当金	120,926	46,580
その他	375,571	357,249
流動負債合計	2,334,440	2,297,629
固定負債		
長期借入金	358,900	558,086
リース債務	205,810	179,988
役員退職慰労引当金	25,512	29,439
退職給付に係る負債	786,377	791,248
資産除去債務	57,472	57,589
その他	27,419	26,863
固定負債合計	1,461,490	1,643,213
負債合計	3,795,930	3,940,842
純資産の部		
株主資本		
資本金	160,000	160,000
資本剰余金	4,995	4,995
利益剰余金	2,611,172	2,624,398
自己株式	△31,434	△31,434
株主資本合計	2,744,733	2,757,959
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	242,609	159,981
退職給付に係る調整累計額	△1,222	△660
その他の包括利益累計額合計	241,387	159,321
非支配株主持分	14,553	14,224
純資産合計	3,000,673	2,931,504
負債純資産合計	6,796,603	6,872,346

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第 1 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成28年 4 月 1 日 至 平成28年 6 月 30 日)
売上高	2,089,955	1,973,341
売上原価	1,892,682	1,809,917
売上総利益	197,273	163,424
販売費及び一般管理費		
販売費	5,193	6,091
一般管理費	113,305	121,757
販売費及び一般管理費合計	118,498	127,848
営業利益	78,775	35,576
営業外収益		
受取配当金	12,458	12,256
営業車両売却益	913	4,775
補助金収入	125	95
軽油引取税交付金	1,175	1,122
その他	2,377	2,690
営業外収益合計	17,048	20,938
営業外費用		
支払利息	5,132	4,981
持分法による投資損失	741	3,446
その他	—	563
営業外費用合計	5,873	8,990
経常利益	89,950	47,524
特別利益		
固定資産売却益	—	116
特別利益合計	—	116
特別損失		
固定資産売却損	—	490
固定資産除却損	266	—
特別損失合計	266	490
税金等調整前四半期純利益	89,684	47,150
法人税等	31,713	18,429
四半期純利益	57,971	28,721
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	57,450	28,857
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	521	△136
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	75,007	△80,168
退職給付に係る調整額	1,190	562
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,620	△2,523
その他の包括利益合計	73,577	△82,129
四半期包括利益	131,548	△53,408
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	130,921	△53,209
非支配株主に係る四半期包括利益	627	△199

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

該当事項はありません。